

## 平成29年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

|              |   |       |        |        |        |
|--------------|---|-------|--------|--------|--------|
| 開設者          | 弘前大学  | 講習番号  | C60    |        |        |
| 必修・選択必修・選択区分 | 選択領域  | 講習時間数 | 6時間    | 受講予定人数 | 50名    |
| 対象職種         | 教諭  | 主な対象者 | 小学校教諭  |        |        |
| 講習の名称        | 特別活動(小学校編)  |       |        |        |        |
| 開設日          | 平成30年1月5日(金)  | 開催地   | 青森県弘前市 |        |        |
| 講習会場         | 弘前大学 (弘前市文京町1番地)  |       |        |        |        |
| 講師氏名         | ★ 山科 實(弘前大学)、角野 君代(弘前大学)  |       |        |        |        |
| 講習内容         | 人のつながりの中で、問題行動を解決し、自ら学びに向かう児童生徒を育てるには、特別活動の再確認が強く求められている。個に焦点が集まりすぎた現状を見直し、スキルやメソッドに頼り過ぎない集団作りを、実践的な演習を入れて考察を深める。学力向上を後押しし、いじめや不登校の起きにくい学級、授業集団、学年・学校集団を育てる四本の柱を軸に展開する。   |       |        |        |        |
| 到達目標         | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎特別活動の今日的意義を再考し、理解を深め、実践的戦略に結びつける。</li> <li>◎集団づくりを指導の芯に据えることで、学力向上からいじめ・不登校・問題行動に到るあらゆる教育課題に対応できることを確認する。</li> <li>◎特別活動の四つの柱と日常の指導の関連性を捉え、子どもの「主体比率」を高める具体的方策を探る。</li> </ul>   |       |        |        |        |
| 講習方法等        | <b>【講義・演習】</b><br>本講習を4部で構成し進め、特別活動の四つの柱と集団づくりを関連づけての概要を、講義と班協議を交えた形で確認します。具体的な指導場面や実践課題に基づいた演習を中心に、コミュニケーションを図りながら質疑とまとめの講義でしめくり、日頃の実践検証を働きかけます。   |       |        |        |        |
| 時間割          | (時間)<br>9:00 ~ 9:30 受付<br>9:30 ~ 10:10 準備運動・はじめに<br>10:10 ~ 10:35 柱①に関して<br>10:35 ~ 10:50 寸言直入<br>11:00 ~ 11:55 柱②に関して<br>11:55 ~ 12:10 寸言直入<br>13:00 ~ 13:55 柱③に関して<br>13:55 ~ 14:10 寸言直入<br>14:20 ~ 15:15 柱④に関して<br>15:15 ~ 15:30 寸言直入<br>15:30 ~ 15:50 まとめ<br>16:00 ~ 16:50 試験<br>16:50 ~ 17:00 評価書記入<br>※休憩時間は適宜設けます。 |       |        |        | (担当講師) |
| 履修認定の方法      | 筆記試験  |       |        |        |        |
| 成績評価の方法・基準等  | 成績評価は、講習の担当者が行う試験の成績や講習中の演習成果等から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。   |       |        |        |        |
| 教材等          | 検討・演習のための、資料プリントやワークシート等を用意します。   |       |        |        |        |
| 備考           |   |       |        |        |        |